

平成29年度 地域課題解決型キャリア教育「烏山学」実施プログラム一覧

栃木県立烏山高等学校

系統		分類	プログラム名	事前オリエンテーション 10月25日(水)14:05～15:45	フィールドワーク 10月26日(木)終日 []は活動場所	プログラムの到達目標
那須烏山を知る	1	歴史	烏山城と那須烏山の近代化遺産	事前オリエンテーション 10月25日(水)14:05～15:45 県埋蔵文化財センター所長 上野先生	フィールドワーク 10月26日(木)終日 []は活動場所 足利工業大学工学部福島先生【市内】	烏山城や近代化遺産等の地域資源を活かした観光振興策を検討する。
				築城600年を迎える烏山城について、最新の発掘調査結果から明らかになった全体像をご説明していただき、観光資源化の可能性について触れる。	境橋、東京動力機械製造株式会社地下工場跡など市内の近代化遺産を巡り、福島先生の解説を聞き、土木遺産としての歴史的価値に気づく。	
那須烏山で育てる	2	教育 幼児保育	地元での子育てを考えよう	NPO法人野うさぎくらぶ矢口さん	NPO法人野うさぎくらぶ【福祉センター調理室】	烏山での子育ての現状と課題を知り、課題解決策を提案する。
				矢口さんの子育て支援のこれまでの活動の話しを聞き、烏山での子育ての現状と課題について理解する。	保健福祉センター(南那須)で、子育て中か子育てを経験したお母さん方と一緒に地元野菜を使った料理体験を行い、地域の方との触れ合いを通して、子育ての体験談や悩みなどについて話し合う。	
那須烏山で働く	3	栄養	那須烏山の食育を考えよう	宇都宮大学地域デザイン科学部コミュニティデザイン学科大森先生	那須烏山市学校給食センター栄養士 小林先生【烏山高校総合演習室】	食育の大切さと、地域における食の現状と課題を理解する。後日、考えた献立を実現させ、実際に小中学校を訪ね、食の大切さを伝える。
				栄養学や地域振興の視点から、食育の大切さや地産地消の重要性について理解する。	地域の子どもの食を巡る現状と学校給食の役割を知り、栄養士と共に地域の食材を活用した小学校給食の献立を作る。後日、その献立を実際に給食で出してもらい、中学校に赴き献立について説明する。	
那須烏山をデザインする	4	経営・情報	金融機関と地域経済	栃木銀行法人営業部・烏山支店	白鷗大学経営学部山田先生【烏山高校コンピュータ室】	新しい「地域資源回遊マップ」を作成する。
				栃木銀行が県内高校生の教育活動を支援している例を取り上げながら、金融機関が地域経済に果たす役割について理解する。	「地域資源回遊マップ」に新たにQRコードを掲載し、更新する。	
	5	就職	地元で働く	宇都宮労政事務所(労働講座)	烏山信用金庫・アヤラ産業【各事業所】 ステーキハウスクローバー・中村製作所	フィールドワークでの体験をまとめ、発表する。
				ブラック企業やブラックバイトなど就労トラブルが社会問題になっている中、将来就職するための基礎的な素養として必要な、労働法の基礎知識を身につける。	ハローワークに斡旋を依頼し、烏山信用金庫など市内事業所で1日職業体験を行う。	
	6	看護・医療	地域医療の現状について考えよう	那須烏山市健康福祉課・市民課	那須南病院【那須南病院】	地域医療の現状と課題を理解し、課題解決に向けた提案を行う。
				「なすからすやま健康プラン2期計画」を踏まえ、地域医療の現状と課題について理解する。	院内の施設設備を見学・体験をし、その後、看護師や臨床検査技師、診療放射線技師などの現場スタッフとともに、地域医療の問題をテーマに意見交換を行う。	
	7	工業	ものづくりで生きる	足利工業大学(早稲田大学ナノテクノロジー研究所客員研究員)仁田先生	栃木県職業能力開発協会(ものづくりマイスター制度)・矢崎部品【午前:烏山高校図書室 午後:矢崎部品】	フィールドワークでの体験をまとめ、発表する。
				ドローン、ロボットについての解説を聞き、テクノロジーが社会を支え、変える力を持つことを理解する。	午前は計測器(ノギス・マイクロメーター)の使用法を学び、実際に測定実習を行う。午後は矢崎部品を見学する。	
8	介護・福祉	地元で介護を体験しよう	栃木県社会福祉協議会(福祉のお仕事出前講座)	社会福祉法人敬愛会【敬愛会各施設】	地域の福祉の現状と課題を理解し、課題解決に向けた提案を行う。	
			現役で福祉の仕事をしている施設職員を講師として迎え、福祉の仕事の魅力と仕事の現状について理解を深める。	施設見学後、保育園で絵本読み聞かせ体験を行い、その後高齢者福祉施設に移動し、高齢者の食を意識した食事体験やレクリエーション活動、生活支援活動などを行う。		
那須烏山を興す	9	自然・環境	ジオパーク構想	県立博物館柏村先生・那須烏山市文化振興課	県立博物館柏村先生・那須烏山市文化振興課【市内】	「ジオパーク構想」に基づいた観光振興策を提案する。
				那須烏山市が登録実現を目指す「ジオパーク構想」と烏山の豊かな自然環境について知り、ジオサイトを活用した地域振興の可能性について考える。	ジオサイトをバスで巡り、長い歴史をかけ形成された豊かな自然を体感する。	
				宇都宮大学地域デザイン科学部建築都市デザイン学科古賀先生	古賀先生・那須烏山市社会福祉協議会【午前:市内 午後:市社協烏山支所】	
10	建築	みんなにやさしいまちづくりを考えよう	高年齢や子どもにとって安心・安全・快適な空間設計という視点で、建築とまちづくりのあり方について考える。	車いすや高年齢者疑似体験器具を使い、市内バス停のバリアフリーの現状について調査し、より使いやすい交通手段にする方法を考える。		
			宇都宮大学地域デザイン科学部社会基盤デザイン学科近藤先生	那須烏山市社会福祉協議会【烏山高校体育館】		
11	防災	みんなで自然災害を考えよう	那須烏山や他地域で過去に起きた自然災害とその被害を例に、防災マネジメントとは何かについて理解する。	烏山高校は指定避難所になっている。そこで災害ボランティアセンターの役割を学び、センター立ち上げ訓練を行い、家族や自分のできる防災減災について考える。		
			宇都宮大学国際学部湯澤先生	那須烏山市生涯学習課(なすから英語塾)【日光市内】		
12	国際社会	外国人観光客に那須烏山をPRしよう	英語でコミュニケーションをする面白さや、その際発音がとても大切であることを理解し、あわせて宇都宮大学国際学部の学びの取り組みについて知る。	バスで日光市街地に行き、外国人観光客に那須烏山市の魅力PRする。		
			宇都宮共和大学シティライフ学部内藤先生	宇都宮共和大学シティライフ学部内藤先生【金井キャンパス体育館】		
			マネジメントとは何か、マネジメントの視点を生かし成功した具体例を取り上げながら理解し、設置が検討されている「道の駅からすやま」の集客アイデアを検討する。	金井キャンパス体育館を会場に、「道の駅からすやま」の集客アイデアや観光振興策を検討する。		
13	商業	「道の駅なすからすやま」をプランしよう	JAなす南	JAなす南・洋野菜部会【西洋野菜栽培農家・市育苗センター】	フィールドワークでの体験をまとめ、発表する。	
			那須烏山の農業と課題	西洋野菜部会の農家自宅2件にお邪魔し、からすだいこんの収穫とブッチーニ(かぼちゃ)出荷準備を体験する。		
14	農業	那須烏山の農業と課題	那須烏山の農業の特色と課題について理解する。			
系統		分類	プログラム名	事前オリエンテーション 11月19日(日)午後	フィールドワーク 12月2日(土)午前	プログラムの到達目標
那須烏山を知る	追加プログラム	歴史	民話の里なすからすやま	烏山語りの会【烏山公民館】	報徳会【天性寺前】	那須烏山になぜ数多くの民話が残っているのか。その背景について理解する。
				烏山語りの会発表会に参加し、那須烏山に数多くの民話がなぜ残っているのか、その背景について理解する。	天保の飢饉の際に二宮尊徳の支援を受けお救い小屋を設置して、餓死者を出さなかった地域の歴史を後世に伝えようとする報徳会の活動に参加する。	